

服部緑地植物園定点観察

2014. 08. 22



講師の岡田純子先生
(自然と文化科)



ミズカンナ花
白いガクが花のよう



ミズカンナの葉は
カンナの葉に似る。



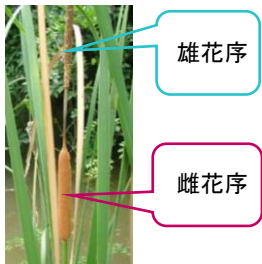
カンガレイ カヤツリグサ科
茎の断面は三角形。



カンガレイの小穂
小穂には柄が無い。



ヒメガマ ガマ科の多年生草本
ヒメガマは雄花序と雌花序の間に柄あり。
ガマより葉が細い。高さは2m程になる。



雄花序

雌花序



左: シュロガヤツリ
右: サジオモダカ



ヒツジグサの葉の上に
2匹のアオイトトンボがのっている。



アオイトトンボ



ショウジョウトンボ



ムクゲの花 アオイ科
一日花だが次々に咲く。



ムクゲの葉



フヨウの葉



カンナ カンナ科ショウガ目
6本のオシベが1本を残して花弁に。
残った1本のオシベが花粉を出す。



エキナセア キク科
免疫機能を強化する
働きのあるハーブ



ザクロ ミソハギ科ザクロ属
果実は9~10月に熟し
先端にガク片が残る。



ドイトウヒ マツ科
ストラディバリウスの響板は
ドイトウヒで作られた。



アナベル ユキノシタ科
花色は白から緑に



ノシラン ユリ科
花茎は扁平で狭い翼あり
葉は厚くて光沢がある。

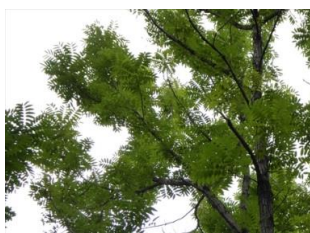


〈ノシランの種子〉

果実に見えるのは種子
光沢のある青色
1つの花に1個の種子



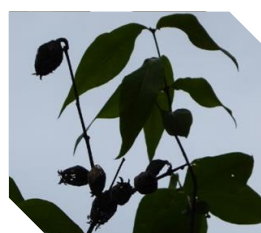
ドウダンツツジの冬芽(赤丸)と
若い実(青丸)



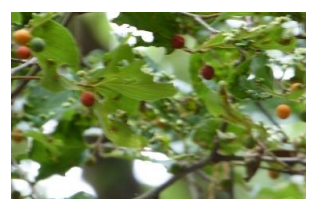
チャンチン センダン科
奇数羽状複葉。鋸歯はごく低い



チャンチンの果実
さく果で先端は5裂



ロウバイ果実
長卵形の偽果



エノキ アサ科エノキ属
エノキの実が橙や赤に
色付いていた。



イチゴノキ ツツジ科
荒い鋸歯があり、葉脈は目立たない。葉柄はしばしば赤みを帯びる。



アーモンド バラ科
葉はモモによく似る。実は熟すと割れる。



アーモンドの種子と
種子の中にある仁



ギンバイカ フトモモ科
葉柄無し。オシベは多数あり花弁より長い。



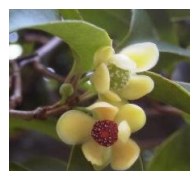
セイヨウニンジンボク
葉は掌状。葉の形が朝鮮人参に似ている。



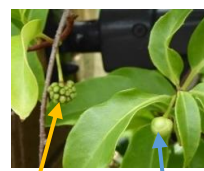
ツキヌキニンドウ
常緑のつる性木本
上部の葉2枚が合着して真ん中から花柄が伸びる



マツバサ科 サネカズラ属
半常緑つる性木本
整髪料→ビナンカズラ



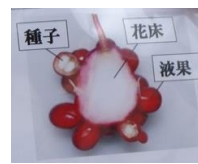
上:雌花 下:雄花



若い果実 つぼみ



熟した果実



集合果の構造



キササゲ ノウゼンカズラ科
実は細長い豆科で長さ30~40cm
葉はキリに似ているが毛は少ない
普通は3つ角がある形の葉。



カラタネオガタマの若い実
袋果は集合果になる。



フェイジョアの若い実
フトモモ科

〈ヒメリンゴのインプリ〉



元々寒地で生育した木です。

実の径は約2.5cm →



ヒメリンゴの木 バラ科



実の先はへこまず
ガク片が残る。

〈サンゴジュのインプリ〉



花期は6~7月
花は白色。両性花。



サンゴジュの葉

葉は革質で厚く光沢があり対生
葉や材が水分を多く含み、着火し難い
葉腋にダニ室。 レンブクソウ科

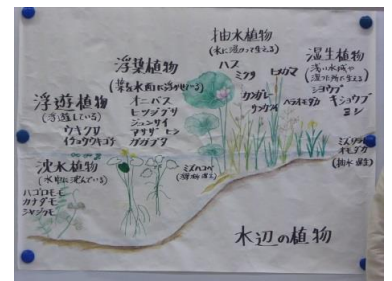


サンゴジュハムシの
食害にあった葉

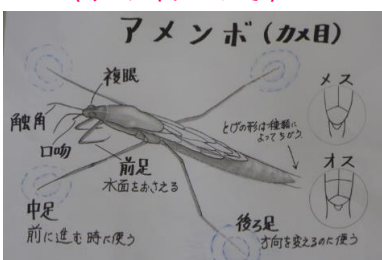


楕円形の核果

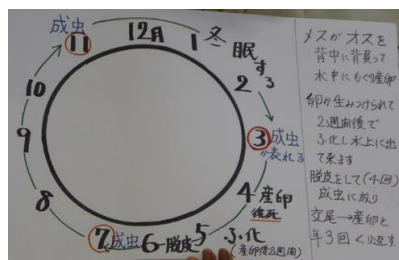
〈水辺の植物について〉



〈アメンボについて〉



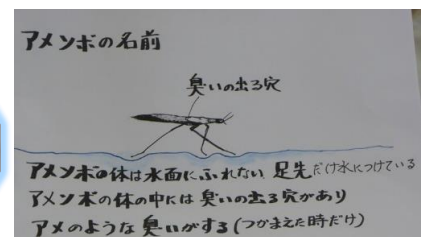
アメンボの体のつくり



アメンボの産卵



アメンボ2匹



なぜアメンボというの名前なのか